

1980年、日本政府の支援を得てメキシコ市にて設立した黒沼ゆり子アカデミーは黒沼先生のご指導の基バイオリンとチェロの素晴らしい演奏を見せる子供達は、一番に、教わったことは、音楽に対する愛情です。

黒沼アカデミー設立後、先生はバイオリンを教えながら音楽へ導かれた多くの世代の中、三人の子供たちは外国で音楽のプロをマスターし、プロとして音楽の世界で活用しています。

1981年の二月、メキシコで初公演を国立音楽コンセルバトリーリ  
のサーラ・シルベストレ・レプエルタスで演奏の披露をしました。“世界の子供”と言う番組で TBSチャンネルでも放送されました。

1985年の春、“バイオリン ありがとう”と言う項目で、12人、9～14歳の子供達をつれて初来日。その際、豊田や名古屋市も訪問されました。

1985年九月、メキシコで大地震が起こり、チャリティ公演“友情のコンサート”に参加した子供達は、¥1,000,000の寄付をつなぎ、瓦礫の中で生き残された赤ん坊へと国立メキシコ小児科病院に購入しました。

1987年、黒沼アカデミーの子供らを連れて二回目の来日をいたしました。九州、沖縄の訪問もしました。

